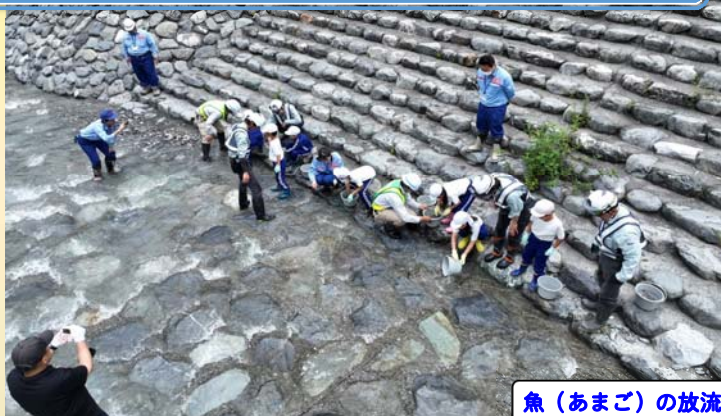




小学生と砂防体験！砂防・地すべり現場見学会！を開催しました



模型による土石流の説明



魚（あまご）の放流

国土交通省では6月を『土砂災害防止月間』と定めていて、その啓蒙活動の一環として6月25日に大鹿小学校3年生を対象とした小渋川砂防工事現場見学会を実施しました。

小渋川砂防ステーションで砂防の学習をしました



砂防ステーションで担当者から説明を受け、ビデオ映像と模型を使って砂防についての学習をしました。

女高砂防堰堤でドローンの操作体験をしました



工事現場で使用するドローンを持ってみたり、実際に操縦体験を行いました。

工事現場の重機乗車体験をしました



砂防工事現場の大きな重機、小さな重機の操縦席に座り乗車体験をしました。子供達は少し緊張しながらも楽しそうでした。

魚の放流をしました



魚（あまご）の放流体験をしました。魚は元気よく鹿塩川を泳いでいきました。

※小渋川砂防管内で工事を施工している『大河原砂防工事安全協議会』（大協建設、ヤマウラ、吉野組、小澤建設）が見学会のお手伝いをさせていただきました。

悲しい記憶 伝え残す 三六災害の慰霊献花式が行われました



◇三六災害から学ぶもの◇

三六災害から既に63年が経過しました。災害時には村内の甚大な被害に村民みんなが疲弊し悲しみのどん底であったかと思われます。しかし村民一丸となり1日も早い村の再起を熱願したことにより、現在の日本で一番美しい村として復興を果たしたのだと思います。

現在では、砂防・地すべり対策工事により当時よりは被災しにくい状況かと思われていますが、昨今の異常気象による想像を絶する集中豪雨等の発生により大災害もいたるところで発生しています。我々も砂防・地すべり工事を担うものとして使命を果たすべく業務にあたりたいと考えます。

6月28日には、天竜川上流河川事務所でも三六災害で犠牲になられた職員をしのんで、吉田桂治所長や熊谷英俊村長、職員12人が参列して慰霊祭が行われました。

吉田所長は「この地域は中央構造線の影響で地盤がもろく、災害が起きやすい。先輩方の尊い犠牲の上に立ち、砂防活動で地域の安心安全を守っていく」と思いを新たにしていました。

熊谷村長は「村内で55人もの尊い命が犠牲になった悲しい記憶。この記憶を伝え残し、災害教育などに生かしていく」とお話になっていました。

『ブルーベリーフェア2024』が開催されます



今年もブルーベリーの季節となりました。

大鹿村のブルーベリーは日中の寒暖の差により濃厚な味わいで、ファンになった方からは毎年たくさんブルーベリーをお求めいただいています。

今年も村内各店舗でブルーベリーオリジナルメニューの提供も行われます。

詳しくは大鹿村役場商工観光係まで お問い合わせください。

電話：0265-39-2001

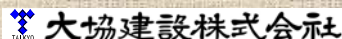
【工事の進捗状況】 大河原砂防工事安全協議会

令和5年度 天竜川水系沢戸護岸工事



工 期：令和5年9月1日～令和6年12月27日
進捗率：85.0%

令和5年度天竜川水系鹿塩川溪流保全工工事



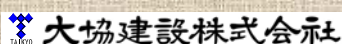
工 期：令和5年12月13日～令和7年2月28日
進捗率：28.0%

令和5年度天竜川水系小渋川砂防管内施設補強工事



工 期：令和6年4月1日～令和7年3月14日
進捗率：17.0%

令和5年度天竜川水系塩川床固工群管理用道路工事



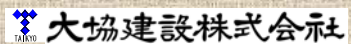
工 期：令和6年4月1日～令和7年3月14日
進捗率：5.0%

令和5年度天竜川水系女高砂防堰堤前庭保護工補強工事



工 期：令和6年4月1日～令和7年3月14日
進捗率：12.1%

令和6年度天竜川水系小渋川砂防管内整備工事

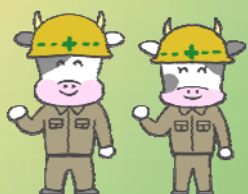


工 期：令和6年4月1日～令和7年3月31日
進捗率：19.1%



現場代理人小澤貴弘

6月18日付けで現場代理人が宮下剛彦から小澤貴弘に変更となりました。



地域の皆様方には大変ご不便をお掛けしますが、無事故・無災害で工事完成を目指して努力してまいります。

ご理解ご協力をお願い致します。